

# 道 教 組

▶ DOKYOSO NEWS vol.499



**新年にあたって** 西野道教組委員長

**私たちの春闘 ～1月賃金確定交渉～**

**参加と共同の道徳教育実践を**  
正解を当てさせる時間になっている？ 道徳の授業

わたしのとっておき

# 子どもたちが安心して生活し、 幸せにつながる学びがある「学校」を



道教組執行委員長 西野 誠

新年あけましておめでとうございます。

はじめに、いまだ東日本大震災と東電福島第一原発事故で命と生活が失われたままの方々と、貧困と「いじめ」問題で失われた命と傷ついた心に哀悼の意を表します。

第二次安倍内閣の政権運営は、日本国憲法の3つの原則「主権在民」「基本的人権の尊重」「平和主義」に反し、危険な日米安保体制に邁進するものでした。そして「戦争できる国づくり」は、平和憲法を否定するものであり、看過することはできません。それが生活と教育のあらゆる困難の源流となっていることを指摘し、それを乗り越え、子どもたちが幸せに生活できる学校づくりの3つの視点を述べさせていただきます。

## 1つめは、「いじめ」と向き合い、 心と命を守る視点です

経済格差と「貧困」の進行は、そこに生活する子ども社会の「いじめ」を深刻化させてきました。

「いじめ」を解決できるのは子どもたち自身ですが、それを援助する大人の理解が必要です。子どもの苦悩に共感しながらじっくりと向き合い、援助をおくり、子どもの心と命を守りましょう。

## 2つめは、「学び」を育む「学校」の 姿を深く考え、求めていく視点です

「学び」とは人格形成を育むことであり、「学校」

は学びを子どもの願いにそって創造するところです。しかし、「全国学力テスト」は学習内容を画一化し、果てしない競争に巻き込み、本来豊かである学びを受験学力に矮小化するものです。

子どもたちが豊かに学び、安心して子ども時代を過ごす学校の姿を考え、求めていきましょう。

## 3つめは、子どもの命と生活を守 る共同をひろげる視点です

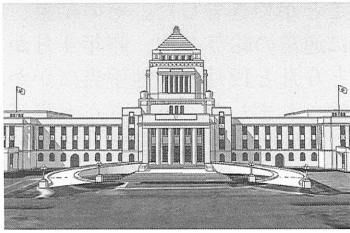
原発事故からの放射能汚染の不安と、TPPによる食物輸入自由化の「食品の安全」への不安は、学校給食の安全性をも揺るがすものです。「食品の安全」を大切にしたい学校給食を守ることを道教委と市町村教委に働きかけましょう。また、国が生活保護費を切り下げるなど、貧困家庭への援助を切り捨てています。このため、「子どもの貧困」が深刻化し、養育の放棄や虐待を受ける子どもたちが増えています。そのヘルプに応え、生活と命を守る共同をひろげましょう。

この3つの視点は、子どもたちを大切に思うすべての大人が共感できることだと思います。地域に暮らす保護者と教育委員会と教職員が力を合わせ、子どもたちが安心して生活できる、幸せにつながる学びがある「学校」を守る共同をひろげましょう。その中で教職員として人間らしく働くことを追究しましょう。

道教組執行部はその先頭に立つ決意を表明し、新年の挨拶にさせていただきます。

## 「小選挙区比例代表並立制」は大政党に有利、 自民は3割の得票で6割の議席

師走の総選挙の結果が確定しました。安倍政権与党の自民・公明両党が3分の2以上の326議席を得たこと



で一部において「自公圧勝」と報じられています。しかし、すべての政党の支持率を正しく反映する比例代表では、自民党は33%の支持率で、議席の61%（291議席）を獲得するなど、大政党に有利な小選挙区制によってつくられた「虚構の多数」であることは明白です。この衆議院の「小選挙区比例代表並立制」は、民意を正しく反映した制度ではありません。

### 野党の結果をどう見るのか

自民党と対決する足場の弱い「民主」は、議席を増やしたものの、政策のあいまいさもあって海江田代表を落としました。私たちの要求に近い「社民」「生活」は各2議席に低迷。国民の利益を守る立場を貫く「日本共産党」は、政策が分かりやすく、21議席へ大きく躍進。自民党を実質的に補完する役割の「維新」は41議席で横ばい、「次世代」は2議席、「改革」は0議席となり、存続自体の危機となりました。

第3極と言われる中間政党は、数合わせに走ろうとしましたが、思惑の違いもあり、上手くいきませんでした。

### 「オール沖縄」候補が自民を打ち破る

沖縄では、新基地建設反対の一点で共闘し、保守から革新の垣根を越えた「オール沖縄」候補（共産、社民、生活、元自民）が4つの選挙区すべて

で勝利する快挙でした。

基地推進派の自民党に対し、「米軍新基地はいらない」という沖縄県民の審判が、はっきり下されたのです。

安倍政権は、沖縄での知事選と衆議院選挙の結果を無視できるのでしょうか。

### 安倍政権の「教育再生」と対峙するため、 職場、道民、教育・自治体関係者と対話を

安倍政権が続く中、教育予算切りすて、「戦争できる国づくり」の人材育成、学力テストによる競争教育、教科書検定の改悪など「教育再生」とのたたかいが続きます。

私たちは「教育再生」の危険な中身を学習するだけでなく、多くの道民・教育関係者・自治体関係者・地方教育委員会などとの対話がますます重要になります。対話を重ねることで、私たちとの一点共闘（ゆきとどいた教育）が広がり、確信になるからです。現在、自治体訪問は100になりました。

### 人間としての力を高める学びの保障を

子どもたちには、自分の存在のかけがえのなさ、人間としての力を高める学びが保障されなければなりません。教師や仲間がそのような学びを支えられるような学校を創りましょう。

私たちの闘いで、教育予算をあからさまに削減し、35人学級を40人学級にもどそうとする政府・財務省の画策を阻止することができたのは成果といえます。教育には予算をかけ、国の責任において子どもたちに「ゆきとどいた教育」を保障し、子どもたちを「将来の主権者」にふさわしい教育を保障すること、そのことを国の根本に据えさせることです。子ども・国民を本当に大事にするのは、政治の役割です。

# 私たちの春闘 ～ 1月賃金確定交渉～

## 春闘（しゅんとう）って何？

労働組合が雇い主と交渉し、賃金を決定します。企業間競争が熾烈な中で自分の企業内だけで交渉していても、賃金水準の引き上げには限界があります。

そこで春に、全国で賃金要求額や交渉時期を統一して闘うのが「春闘」です。1956（昭和31）年から始まったと言われており、半世紀以上の歴史があります。

民間企業ではこれからの時期、この春闘をたたかいます。3月10日付近を一斉回答日に設定（今年は3月11日）し、要求に対する回答を受け取ります。

民間中心の春闘ですが、私たち公務員と民間の連携したたたかいが、労働者全体の賃上げに結びついています。

## 《15春闘要求》

### <たたかう構え>

実質賃金の低下は絶対に認められないことを基礎に、ベースアップにこだわり抜きます。

### <賃上げ要求>

誰でも月額2万円以上、時間額150円以上の賃上げ

### <最低賃金要求>

時間額1,000円以上、日額8,000円以上、月額17万円以上

### <最低賃金制度>

職場から時給1,000円以下の労働者をなくし、全国一律最賃制度の確立を求めます。

## 私たちの春闘は？

私たち教職員は、任命権者である北海道教育委員会と11月から3回「賃金確定交渉」を行い、課題が越年する場合は1月にも3回「賃金継続交渉」

を行います。これがまさしく私たちの春闘です。

今年度は11月の交渉で、給与の改定を勝ち取ることができました。その結果、1月の給与支給日に通常の給与の他、昨年4月から12月までの給料と6月と12月の勤勉手当にかかわる「差額」が支給されました。みなさんも喜びをもって受け止められたことと思います。月例給で6年ぶり、ボーナスでは9年ぶりのことでした。

## 1月賃金継続交渉の課題は？

まだ学校が冬休みの頃、継続交渉は始まりしました。今年は1月16日、23日、28日の3回。課題とわれわれの主張、道教委の途中回答は次のとおりです。



道教委に迫る齋藤副委員長（1月23日）

## 1月賃金継続交渉課題と概要、道教委途中回答

### ①道独自削減（2015年度2.9%）の即時中止 <われわれの主張>

高橋知事は1月4日の出馬会見で「若干だが予算を使うゆとりは出てきた」と述べた。整備新幹線予算70億円の負担見込みが17.5億に圧縮されるとの報道もされている。であれば、独自削減を即時中止せよ。それが道理だ。

### <道教委の途中回答>

収支不足が今年度は720億円ある。一定改善しつつあるが、なお多額収支不足が見込まれる。引き続き独自削減は行う。

## ②「給与制度の総合的見直し」の導入撤回

### 〈われわれの主張〉

独自削減を終了もせずに、4月から新たに平均2%の賃下げになる「給与制度の総合的見直し」を実施するのはおかしい。実際に支払われている給与の民間との較差は4%（15,348円）。民間との均衡を図れ。

### 〈道教委の途中回答〉

道教委としては、人事委員会は人事院勧告の内容に準じた見直しを行うことが適当とし、勧告が行われたものと認識している。人事委員会勧告を尊重することを基本とし、適切に対処してまいりたい。

## ③寒冷地手当の級地引き下げの撤回

### 〈われわれの主張〉

滝川市、砂川市、新十津川町、奈井江町、浦臼町、共和町の級地引き下げが示されているが、積雪量や平均気温を見ても、平年の状況と変わらない。なのになぜ、級地が引き下げられるのか納得できない。6市町の級地引き下げを行うな。

### 〈道教委の途中回答〉

国の基準や新たな気象データに基づき、本道の地域事情や近隣市町村間のバランスも考慮して、国とは異なる最小限の級地区分の見直しを勧告したものの。

道教委としては、人事委員会勧告を尊重し、適切に対処してまいりたい。

## ④現給保障の継続（55歳以上）

### 〈われわれの主張〉

2015年度の対象者は全体の11%（4,000人程度）だが、今後5年で受給者はゼロになる。この分が道財政に危機的な状況をもたらさないと認識しているので、2015年度以降も現給保障措置の継続を求める。

### 〈道教委の途中回答〉

これまで国や他府県の動向、教職員の受給実態を考慮し措置してきたが、激変緩和の所期の目的を果たしたと考え、本年度末をもって廃止する。

## ⑤一般職非常勤職員の報酬削減の撤回

### 〈われわれの主張〉

11月の交渉で、一般非常勤職員の賃金削減を強行した道教委。退職金もなく生活不安が大きいと

の訴えに聞く耳を持たず強行したことに再び強く抗議する。

### 〈道教委の途中回答〉

期末・勤勉手当に加算される割合を増額する。また、短期介護休暇、育児参加休暇、骨髄移植等休暇を有給として措置する。さらに、60歳超職員の営利企業等従事許可の取扱いは、再任用短時間勤務職員と同様に取扱うことにした。

## ⑥「査定アンケート」について

### 〈われわれの主張〉

勤勉手当に関し、市町村教委や校長に対し、アンケートを実施するとしていたが、その実施状況をはじめ、意見の概要についてうかがう。

### 〈道教委の途中回答〉

回答状況は、全ての道立学校長、約83%の市町村立学校長及び約89%の市町村立教育委員会から意見が寄せられている。勤勉手当制度が職員の士気向上や組織の活性化に「大変効果がある」4.3%、「一定程度効果がある」73.6%、「どちらとも言えない」19%、「効果がない」3.1%となっている。引き続き、今年度中を目途に集計・分析を進めてまいりたい。

このように、道・道教委の回答は、われわれ教職員を励ますどころか、さらに冷遇を強いる内容です。残業代も出さない長時間過密労働、「学力・体力テスト」結果の向上、土曜授業など、ますますやらされ感の強い業務を求めてきています。その労働にふさわしい処遇を求めることは、決してわがままではありません。このたたかいは、われわれの勤務条件改善のたたかいでもあるとともに、子どもたちの教育条件を守るたたかいでもあります。さらには、われわれの教職員としての誇りを守るたたかいでもあります。厳しいたたかいが続きますが、学習と連帯で乗り越えていきましょう。

今交渉の最終回答は、「道教組生権速報 No.11」や道教組のホームページ (<http://www.dokyoso.net>) に掲載します。ご覧ください。

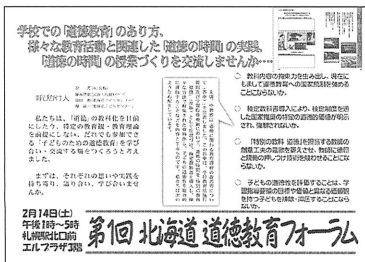
# 正解を当てさせる時間になっている(?)道徳の授業

学習指導要領に示されている「内容」(徳目)のすべてを扱わなければならないとされ、毎時間、「私たちの道徳」や

副読本資料を行き来し、子ども教師も“うんざり”という状況が広がっています。

まず徳目に関連する事項を子どもに問い、資料を途中まで読み、発問し、「道徳的価値」を班で話し合い、全体交流する。異端は切り捨て正解が語られる。資料に戻り、正解を再確認する。こんな道徳授業があふれています。

札幌の教研集会で若手弁護士が「道徳の時間が好きでした。“先生はきっとこう言ってほしいんだろうな、と答えを考えていました」と語りました。正解を当てるゲームであり、異端と少数が排除される時間となり、本音とたてまえを使い分ける態度が育てられる時間になってはいないでしょうか。



## 同僚と保護者と語り合いながら 一步一步の改善を

### (1)日々の学び・生活と道徳の時間をつなぐ

学級の子どもたちの中で起こるトラブルは学びの教材です。子どもたちをルール・マナー欠陥の存在として上から押し付ける「徳目」道徳ではなく、子どもの見つけた価値観を共有する道徳の授業をめざしませんか。子どもたち自ら、社会の出来事、ニュースの中からみんなで意見を交流したいこともあるはずです。子どもは大人を、社会を見ています。

### (2)教科や行事などに関連させた道徳の授業も

各教科の単元、総合の時間、行事を一覧にしてみましょう。教科をまたいで、総合、行事と関連させて学びのテーマを立て、道徳の時間もその中に位置づけてみませんか。「愛国心」を、教科・特別活動・総合など関連させ、日本・地域及び外国の歴史や戦争に関わる具体的事実の学びとバックにした道徳の授業づくりの実践も生まれています。

### (3)道徳参観授業を参加と共同の場に

保護者や地域の方々が、子どもたちの成長と発達の中に、どんな道徳性の育成を願っているのかをリアルにつかむことができると、道徳の授業公開が、参加・共同の場になります。保護者に「どんな子に育ててほしいと思いますか」と聞いて、それもテーマに盛り込んで授業をつくってみませんか。

### (4)道徳指導計画の一步の改善を同僚とともに

こんな授業をしてみたと職場の仲間になげかけてみることから交流をすすめ、同僚のニーズに応える資料・本・ビデオの紹介などを積極的に行いませんか。「道徳的な心情、判断力、実践意欲と態度などの道徳性を養うこと」(学習指導要領)を出発点にした指導計画は学校現場でしかつくることができません。日々の実践を背景に同僚とやわらかく語り合しましょう。

(北海道子どもセンター：柳 憲一)

## 問われています ～道徳教育との実践的向き合い

現行学習指導要領の下で、態度を数値評価するなど、教科や日常生活の「道徳化」をすすめています。次の学習指導要領では、道徳の教科化が示され、検定教科書に基づいた授業を求めているのでしょうか。しかし、教育基本法(教育の目的)は「幅広い知識と教養を身につけ、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培う…」と、道徳教育を知識や教養や真理と密接に関わって行われるものとして求めています。私たちが、道徳教育及び道徳の授業と実践的にどう向き合うのか問われています。

# 北海道「教育全国署名」集約集会開催 子どもたちの未来に希望を！

12月10日、札幌市の高校センターにおいて今年度の「教育全国署名」集約集会を開催。



全道から高教組・道教組の他、道退教、高退教、労組、民主団体関係者など25名が参加しました。道議会の紹介議員は、最終的にすべての会派から18名になり、昨年よりも増やすことができました。2月の文教委員会で請願が採択されるように委員会の議員要請を更に展開します。

## 各地のとりくみ交流から

集会では、全道各地の様々なとりくみが交流されました。

- ・高教組富良野支部は、富良野高校だけで商店や企業50以上を回った。支部全体では、200以上

## 編集後記

イスラエルを訪問した安倍晋三首相は1月19日、第2次世界大戦中のナチス・ドイツによるユダヤ人大量虐殺の記録を収めた国立ホロコースト記念館「ヤド・バシェム」を訪れ、視察後に「世界の平和と安定に、より積極的に貢献する」「先の大戦終結から70年、そしてアウシュビッツ解放以来70年でもある本年、このような悲劇を二度と繰り返させないとの決意を表明します」などと語りました。

安倍首相はどんなつもりでこのコメントを話したのか疑いたくなります。第2次世界大戦でドイツやイタリアと共に侵略戦争へ暴走した日本の戦争は「正義の戦争」だったと考えている安倍首相です。アジアで約2,000万人、日本で310万人の犠

の商店や企業に依頼し、4,000筆に到達。

- ・高教組旭川支部は、企業回り、自治体訪問で署名依頼などに取り組み、久しぶりに5,000を超え5,300筆になりました。
- ・檜山では、支部ごとに目標を掲げとりくんでいます。網走は、スーパーマーケット前で街頭署名にとりくみ、目標を突破しました。

## 東京で教育全国署名提出 集会を開催

1月16日、東京で2014年度教育全国署名集約集会が開催され734万9,097筆が集約されました。北海道の提出署名は5万5,866筆です。この26年間で4億3千万筆を越え、子ども、保護者、教職員の教育要求を実現する上で大きな力を発揮してきました。財務省の40人学級へ戻すたくらみも撤回させることができました。今後もこの運動を大きく広げていきましょう。

牲を出した戦争責任があるのです。

1993年、河野内閣官房長官が談話を発表し、「朝鮮半島などで慰安所が設置され、数多くの慰安婦が存在した。慰安所は、当時の軍当局の要請により設営されたもの」と軍の関与を認めました。1995年、村山首相が公式談話を発表し、日本が「植民地支配と侵略によって、多くの国々、とりわけアジア諸国の人々に対して多大の損害と苦痛を与えました」と述べ、「痛切な反省の意」と「心からのお詫びの気持ち」を表明しました。

今年には戦後70年。終戦記念日にどんなコメントを出すのか、わたしたち国民は政権が暴走しないように監視しなければなりません。

(新保)

# わたしのとっておき

“とっておき”の写真・絵・短歌・川柳など紙面で紹介できる作品募集。頁下メールアドレスへご連絡を。



## 「玄関リース」

今年も庭で育てたお花を使って、リースを新調しました。夫が骨董品屋で安くみつけてくれた壺のおかげで、春から夏の朝早く、庭に水やりするのが楽しみに。てっせんや紫陽花、ハーブが満開でした。ドライフラワーにしてリースを作り、冬も楽しめます。

【平川 美和(滝川第一小学校)】



## 「かわいい小物たち」

職員室の机の上に置いてあるお気に入りの小物たちです。友達や生徒からもらったり、お菓子のおまけなど、小さくてかわいいのもう何年も机の上に飾っています。これを見るとうれしくなります。

【大島 信子(滝川市明苑中学校)】

# 全教自動車保険

## アンケートに答えてドライブレコーダーを当てよう!

年4回の抽選で全国で計2000名にプレゼント



小納谷部長  
川上企画



各地で  
昨年以上の大雪が  
報告されています。  
見通しの悪い中小路から  
交差点に入る時、  
他の車両確認が  
難しくなっています。  
少しずつ慎重に  
交差点に  
入ってください。

提携 東京海上日動火災  
保険株式会社

### 全教自動車保険加入にあたっての5つの特長

- ①無事故割引を他の保険会社や一部の共済から引き継げます
- ②保険料は給料引去または口座振替
- ③ご家族の車でも、何台でも加入OK
- ④退職者もメリット引き継ぎで安心
- ⑤申し込んだその日から安心

手続き

カンタン

有限会社 川上企画 (道教組指定代理店)

札幌市中央区南大通西12丁目4-78 ウエスト12 1階  
フリーダイヤル 0120-222-789 FAX 011-218-2472

## 道教組

2015年2月1日発行

発行 全北海道教職員組合 発行者 西野 誠 〒060-0909札幌市東区北9条東1丁目 北海道労働センター3階

TEL(011)742-0101 FAX(011)742-1001 メールアドレス dokyoso@seagreen.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.dokyoso.net>